

ふれあいと語らいの同窓会



# 東実同窓会報

NO. 10

発行 〒144 東京都大田区西蒲田8-18-1 TEL. 03-3732-4481

東京実業高校同窓会編集委員会

## 創造する同窓会

平成10年度の定期総会に基づき、この度同窓会の皆様のご理解を頂き一期2年、新会長を務めさせていただきます。

私の思い出をたどりますと、大戦中の年次ですので、学徒動員・本土空襲と戦時大勢下の焼跡の中で（新潟鉄工所にて）つとめました。悪夢の様な体験を通して二度と戦争はあってはならないと確信致します。

私はゆるぎない伝統・教育方針を堅持しつつ、東京実業高校を支えてみえた本学、役職員の皆様に感謝申し上げます。

さて、同窓会活動については村松顧問を始め歴代会長、副会長、役員の皆様の創造的努力により、立派な同窓会に成長し今後はより広く年次別に組織を固め、多勢の皆様方への呼びかけを得て参加されます事を期待致し、特



会長 第23期卒 山本徳太郎

限活版の券類ひるま、大感ふ未録世が録逐  
や、千まひより遊外るバアアおまおま  
は手ひるこころは手、来以てセモてハ  
金おひも果積集、ち高し集積集積集  
に同窓会報は当会の情報源であり、皆様の利用をお願い致します。「常に互に相手の立場に立って明るく楽しい同窓会づくり」にご協力願います。

今後の運営につきましては、自主性を堅持しつつ学校への協力を推進して行く所存です。

特に同窓会の運営については総務・事業・運営・組織の4委員長（副会長）を中心に意見が交わされ指導的運営により方向性を明確にし、常任幹事会に計り決定して行きたいと思っております。常任幹事会を年4回位とします。同窓会役員の皆様の協力をお願い致します。

上野校長を始め教職員の皆さんと、同窓会役員幹事、会員の皆様のご健勝をお祈り申し上げます。



## 世紀末の詩

理事長 上野雅子



題名は某テレビ局で放映された私の好きな竹野内豊主演のテレビドラマからのものです。

まさに今、私達は世紀末を迎え、まるで戦後の混乱期のような世の中に右往左往している状態であります。今から20年位前のオイルショック以来、それどころかそれ以上に日本中の人々が経済危機に泣き、政財界からは金銭がらみの犯罪で逮捕者を出し、大手会社も倒産と、日本の指導者達は何をしているのかと怒り心頭に達しても、庶民の声は何も届かず、揚句のはてに我々の公僕たる公務員までもが納税者を裏切り、まさに世の中、悪がはびこる世紀末といっても誇張ではない気がしてきます。

日本は、他のアジアの国々や欧州などのように隣国と陸地につながって敵が侵入してくる事など全く念頭に無い国であり、昔から言われるように島国根性がこの国際化時代になってもまだ抜けてはいません。国内にいと自国の内ばかり見て大変だ大変だと大騒ぎをしてしまい、ちょっと自国外に目を向けてみれば、我国などよりもずっと貧困に苦しみ、死の恐怖に毎日脅えている人々が多数いるのだという事を忘れがちです。自分さえ幸せならばそれでよい、自分さえ安全ならばそれでよいという利己的な考えは、いつか破綻します。大変だと騒ぐ前に私

達はどうすべきか、今までの生活があまりにも豊めすぎて少し傲慢になっていたのではないかなど、反省すべきかもしれません。節約、儉約、物を大切に、自然を大切に、そして生あるもの全てに優しくなどちょっとした心がけで世の中変っていくかもしれません。

先日テレビで放映されていた、あまり世の中に知られていない一人の日本人の医師の話を見ました。戦前外国に出てその国の人々の為に生きた彼に生命を救われた人が、現在も健在で、その人を始め、救われた人々の子孫が今だにその医師のお墓を守っているというものでした。ドイツで勉強をしていた彼は、第2次大戦勃発時に日本へ帰るよう提案されたにもかかわらず、その頃流行っていた疫病で多くの人々が死んでゆく様子を目の当りにしてその地に留まり治療を続け、ついには自分も又疫病に冒され、37才の生涯を閉じてしまったという話でした。私たちの知らない所に、すばらしい人が沢山いるのだという事、自然界の中にも心暖まる出来事、感動する事がいっぱいあるのだという事、そして私達は生きているのだと言う事に感動してこの世紀末を乗り切りたいものです。

### めっき材料総合商社

## 株式会社 三松

本社 東京都大田区西蒲田7-57-11  
〒144 TEL. (03) 3733-7131 (代)  
営業所 藤沢市辻堂西海岸2-14-45  
〒251 TEL. (0466) 34-1711 (代)  
第17期卒業 村松 濱代

印刷物なら、何でもご相談下さい。

## 株式会社 佐々木印刷所

代表取締役 佐々木 努

昭17・M卒

東京都大田区多摩川1-18-5  
TEL (03)3758-0710 FAX (03)3758-2821

# 「アイルランド・英国教育事情視察」余聞

学校長 上野 毅



メディアが発達した現代でも地理的に離れた所と、なかなか問題の本質が正しく伝わらない。又逆に日本を離れて日本について考えてみると本質が見えてくる場合がある。今夏「アイルランド・英国教育事情視察」に参加して、上記2つの事柄を再認識したので御報告したい。

民族紛争は、その歴史的な深さ故に時間の経過と共に根本的な原因が部外者にとって理解できない事が多い。北アイルランドの紛争も、日本から見てみるとよく分からなかった。1649年英国ピューリタンの軍隊がアイルランドに侵入。カソリック僧・市民を大量殺害している。以後250年間、カソリック信者への迫害が続く。その間に征服者の英国人が、被征服者のケルト人より多くなる事は当然で、特に北アイルランドではそうであった。その状況下での1922年アイルランド全島で独立についての住民投票が行われた結果、北アイルランド以外は共和国として独立。北アイルランドのみがイギリスに残る事に決めたわけである。そもそも住民投票の公平性について分からないし、半分を少し越えた賛成票で決まったらしい。これが紛争の発端である。その後現在まで、さらに75年のテロの歴史である。さて1922年独立したアイルランドは、その時これからの国の生き方を決める必要があった。開発か環境かを。そして「環境を守る国造り」を決議した。

現在は豊かな自然を求めてやってくる観光客からの収入、留学関係者の落とす金、アメリカ移民の仕送り等、一ことで言えば文化面の収入、唯一の主産業であるギネスビールの収入で国家経営を行っている。親和誠実を絵に書いた様な国民性とあいまって人々の豊かさは日本より上の様に見える。一方日本は産業・貿易立国を目ざさざるを得ない状況はよく理解出来るし、まちがいでではなかったと思う。今は景気が低迷しているが一応経済大国と呼ばれている。しかし、環境が破壊され、人間の住環境が悪くなっている。もう少し徹底して産業地域と自然を守る地域を分けないと今に息も出来なくなる様な国になる。アイルランドの自然とはあくまで自然そのままを残そうとしている。例えば、川岸も道も自然のまま。一万年の昔から何も変わってない様な、その中に立つと悠久な気持ちになる。東実の創立とアイルランドの独立が1922年という年をもって因縁浅からぬものと感じ、同窓会報にのせたしだいである。

第16期卒 和田邦宣

第23期卒 塩野理二

第28期卒 関根秀夫

電灯電力設備内外線工事、設計施工  
**大山電気工事株式会社**  
 代表取締役 **大山修一**  
 (業商) 卒 昭和18年 第43期卒 (機械科)  
 〒220 横浜市西区北軽井沢56  
 TEL.(045)311-9750 FAX.(045)320-6660

## 第10号会報記念

### 運営費の捻出に苦勞しました

第17期卒 顧問 村松演代



同窓会報を発行するようになった経緯は、亡き井上校長先生が副校長のときでした。それまでは生徒が学校を卒業するときに、同窓会入会金として、その年度の全卒業生が3千円を拠出して下さっていたのですが、同窓会を運営していく上で、それだけでは資金が不足して、同窓会としての事業が思うように出来ず、なんとか1万円程度に値上げしてもらえないものかと、ご相談致しましたところ、一度に値上げすることは無理だが3年間くらいの段階に分けて値上げするなら、皆さんと相談してみましようと思われ、その代わりとして、同窓会で年に一度同窓会報を発行して貰えないだろうと言われてました。私どもも、幹事会を開いて同窓会報の発行について早速検討に入りました。幸いにして16期に神奈川新聞社におられた青木さん、22期の印刷業の井上さん、やはり印刷業をしておられる15期の佐々木さん、等がおられたので計画は進み、22期の井上さんが同窓会報の担当を引き受けて下さって、平成2年に同窓会報の初版が出来上がり、卒業生の皆さんの手元に届いた次第です。その後毎年担当の委員が苦勞を重ねながら今回で10回目を迎えた次第です。

以前に同窓会サミットという私立学校を対象にした会があって、それに誘われて米田さん、井上さん、本田さん私と4名で出席をしたことがありました。30校程の同

窓会の責任者が集まり、同窓会の運営、事業、活動について色々意見が交わされました。その中では異口同音に各同窓会の悩みは会費の徴収が出来ず、資金が不足して何も計画がたてられないという所が殆どでした。

事業としては卒業生の名簿を発行していたのは私共の他に1校だけであって、立派な同窓会報を発行していた所が1校ありました。

私共はその会に出席して他の学校の同窓会のよい所を勉強してくるつもりで出掛けたのですが、むしろ反対にどうしたら名簿の発行や同窓会報の発行、そして会員の親睦旅行等が出来るのか質問された次第でした。

私達はその時初めて私たちの同窓会は幸せであり、学校が同窓会に対して、深い理解をしてくれ、会費の収入に大変気を使ってくださっていることが解りました。他の学校もそれまでは同窓会の資金の作り方は同じだとばかり思っていたからです。おかげで10号が発行できました。

## 第34期卒 本田位公子

### オーダーメイド専門

企画から製品まで(多少なりとも製作します)  
 ファイル・バインダー・表示板・掲示板・黒板・ディスプレイ  
 紙・ビニール・プラスチック・金属・ゴム・繊維・木製品 その他  
 米軍、銀行、航空、船舶、外国商社等納入

企画・製作

株式会社 伊藤商店 ☎(03)3241-1496・1497  
 第18期卒 伊藤勝啓 東京都中央区日本橋本石町  
 4-2-2

明るい21世紀を目標に

## 竹内運輸工業株式会社

代表取締役社長 竹内喜代司

第18期卒(商業)

〒181 三鷹市下連雀8-3-16  
 TEL.0422-44-8264 FAX.0422-44-8771

# 新会長選出

## 書真千支出更平01宛平



### 心機一転を望む

平成10年度の定期総会が6月20日(土)午後3時より6時まで、久しぶりの快晴の日に催されました。場所は定例となりつつあるブライダルパレス「ア・ペア」にて69名の会員と来賓8名の計77名の出席をいただきました。

総会司会を臼田副会長に始まり、開会を天野副会長の進行で黒田会長の2期4年間の任期を終えた挨拶がありました。続いて上野校長より16期より48期までの出席をいただき感謝の辞があり、今年度の生徒の応募については、550名をオーバーするほどあったが、来年度は予断を許さない状況であり、各会員の協力をお願いしたい希望を述べ、同窓会の益々の発展を楽しみにしている挨拶がありました。

議事に入り、平成9年度の事業報告、収支報告、会計報告を本田副会長よりありました。

会計監査の小宮幹事より報告あり、賛同を得ました。

規約改正については常任幹事の充実を目的に人数を増やしました。

役員改選については、新会長の山本徳太郎氏を選出し

(円)卒)

第22期卒 井上 實

並びに新副会長に箕輪弘数氏を任命され、承認を得ました。

山本新会長の挨拶では、常任幹事会の度数を減らし、その変わり各組織委員会の指導的運営にして行きたいとの新方針の話がありました。

平成10年度の事業計画等の報告を天野副会長より説明あり全員の承認をいただきました。

閉会の辞を内藤常任幹事よりあり、無事総会の議事を終了いたしました。

記念撮影を済ませ会場を広くして全員での懇親会に入りました。

会長、顧問、理事長のご挨拶があり、来賓の東京高校の山本同窓会長の言葉をいただき、賑やかな懇談に入りました。

2時間の思い出話もあつと云う間に過ぎ、全員で校歌斉唱の内楽しい午後を過ごし、二次会場に34名の出席で初夏の夜を満喫しました。

ご健勝誠意のへ会安同と事特薄

出読陸科アハ社



平成10年度 東京実業高等学校 同窓会定期総会(39期~48期) 1998.6.20 於 蒲田アペア

# 平成10年度収支予算書

自平成10年4月1日

至平成11年3月31日

出題委員会

収入の部		(単位円)	
科 目	9年度決算	10年度予算	備考
終身会費	5,130,000	4,600,000	
寄 付 金	110,000	100,000	
名簿販売代金	0	0	
広 告 料	88,000	60,000	
受取利息	1,118	3,000	
積 立 金	500,000	0	
総会会費		500,000	
懇親旅行会		1,200,000	
新年会費		1,000,000	
雑 収 入	193,989		
前年度繰越金	1,487,071	1,265,534	
合 計	7,510,178	8,728,534	

支出の部		(単位円)	
科 目	9年度決算	10年度予算	備考
事務消耗品費	172,254	200,000	
通信連絡費	410,260	450,000	
印 刷 費	289,800	300,000	
会 議 費	175,812	200,000	
慶 弔 費	453,639	500,000	
助 成 費	0	500,000	
総 会 費	155,581	800,000	
懇親旅行費	123,198	1,400,000	
新年会費	0	1,200,000	
会報発行費	464,100	500,000	
名簿発行費	0	0	
積 立 金	4,000,000	2,000,000	
予 備 費	0	500,000	
次年度繰越金	1,265,534	178,534	
合 計	7,510,178	8,728,534	

## 平成10年度事業予定表

委員会制度を見直し、4部門を確立しました。

- 総務委員会
  - 常任幹事会開催準備等。
  - 新幹事と同窓会への参加活動において体制強化。
  - 当会に必要と思われる会、行事に参加。
  - 総会H10・6・20(土)ア・ペア  
会費 5,000円  
第一部 定期総会 15:00~15:40  
第二部 懇親会 16:00~18:00
  - 会報誌第10号H11・1・20発行予定。

- 事業委員会
  - 新年会 H10・1・24 予定。
  - 旅行会 H10・10・19~20 予定。
  - 周年事業に関する事。
  - 学校行事参加。

(体育祭・東実祭)

- 運営委員会
  - 会計(総括)。
  - 予算、決算。
  - 会則に関する事。

- 組織委員会
  - 名簿の見直し整理。

上記委員会の主導体勢で行いたいと思います。

第18期卒 菰 田 均

第18期卒 森 哲太郎

## 新年会

### 不況の中で意気さかん 川崎カメラヤホールに集う約100名

1月24日(土)6時、東京実業高校同窓会の新年会が盛大に行われた。男性70名、女性25名の大勢が集った。

この日、晴天・10度・すばらしい日であった。

みんなタイムトンネルをくぐった。楽しみに語り合っ  
て開会を待った。その風情は世の不況をふっとぼしてしま  
うほどである。

世にいう4月のビックバンが目前に迫っている。各企  
業はリストラを始めて必死であり、万策つきて倒産する  
中小企業が多くなり、銀行の貸し渋りが続発して毎日の  
紙上に、TVに絶えることがない。そんな中で神戸の少  
年の生首犯罪は世間をあっといわせた。四大証券の破産  
宣告、動燃の爆発いんべい、贈収賄など一挙に吹き出す。  
加えて外国からの経済援助の要請。どうなるんだろう。

### 急病で同窓会の団結

9月19日(土)・20日(日)水戸・袋田方面へ年中行事の一泊  
旅行が行われました。恒例の9月第一土曜日ではなかつ  
たけれども参加者は、校長先生をはじめ男性17名女性10  
名の計28名。

バスの中は、常連も多い為かすぐにうちとけ、ゲーム  
あり、カラオケあり、おしゃべりあり、わきあいあいの中、  
水戸インターチェンジを下り徳川記念館に行きました。  
当時の建物は寸法そのままに再現されて、重々しい  
感じがしました。

宴会場は舞台付きでの大広間、舞踊の大家がいらしや  
る村松顧問のあでやかな日本舞踊を披露して頂きました。  
ゲームあり、ペアでのカラオケも楽しみました。又、特  
別ゲストとして、ハワイからお招きした昔のおじょうさん、  
(友田・米倉・小崎・白谷)4人グループでフラダ  
ンスを踊って頂きました。そして最後に、人気のある東  
実名物おどり、「好きになった人」で炭坑節等皆んなで  
踊りました。

### ごははちあき夢の



第16期卒 青木茂夫

この同窓会の数時間はそんなことを忘れて青年と少女に  
戻っている。

まず司会の進行により、会長のあいさつ、理事長・校  
長の挨拶、各科の近況。副校長の話しと先生の紹介があ  
り拍手で迎えられた。村松顧問の乾杯に大宴会の幕はあ  
いた。あとはんやわんや、先輩から後輩へ、後輩から  
先輩へ、先生から教え子に、また男性から女性へ場内は  
人の渦巻き、その中をカメラマンが飛びまわっている。  
宴の頃合いをみて百円かけてジャンケンで取り合い、最  
終的には一人で参加人数分をもらう仕組み。

こいつは春から縁起がいいわ。この人が一人いる訳だ。  
重ねておめでとう。ホールの掛りの人、役員の人、ご苦  
労様でした。円満裡に8時で終わった。また来年。



第41期卒 森田洋司

2日目の朝、急病人がでた為に予定された日程を変更  
する事になりました。ホテルの支配人、旅行者の方達の  
配慮がありそれぞれの日程変更にもかかわらず、イヤな  
顔一つもせずに看病に力を添えて下さいました。

これこそ、東実同窓会は真の同窓会の団結・協力のた  
まものと嬉しく思いました。



# 甲子園の夢を抱きながら

夫 茨木青 卒 年 昭47

昭和32年4月、上野熊蔵校長のもとで、私は体育教師としてスタート、早速授業に当って必要な教材、用具などの備品についてチェックして驚きました。用具といえはソフトボール、バット、バレーボール数個という状況で授業できるか悩みました。又校庭が狭まくグラウンドの工事はしたものの雨にたたられ、ニガリで固める予定が固まらず、使用すると土の下から石ころがでて転んだりすると手や膝を怪我する有様で授業は大変だった。雨の時はグラウンドか使えず体育館もなく教室を利用して徒手体操、そしてマット運動はレスリング部より借りたマットで授業をした思い出があります。この頃の生徒は性格も良く素直で真面目な学生が多かったと思います。又勤めたその年、機械科一年D組の担任を持たされ、教室は現体育館のところに平屋建ての校舎で、戦争中は馬小屋だったそうです。それを改築したもので床が抜けたり暗い教室でクラスの生徒は大変不便な思いをしたようです。34年に御園側の道路に平行して鉄筋4階建ての校舎が完成し、そこに移った時はクラス全員で喜び合ったもので



体育科 遠藤幸喜

す。その後木造校舎は解体され今の体育館が38年に完成されました。しかし完成の前に一番喜んでおられた熊蔵校長が病気で倒れ、亡くなりました、本当に残念でなりません。しかし、二代目上野幸一校長が前熊蔵校長の意志を継ぎ東京実業高校を大いに発展させました。東実の全盛期でもあったと思います。55年上野幸一校長によって野球部の永年の希望であった野球部宿舎が鶴ノ木に完成しました。いよいよ野球部も甲子園出場を目標にスタートする機会を得て、OB部員共々喜びに沸いた。しかし管理人のことですべて計画倒れに終り、本当に残念なおもいをいたしました。これもすべて私の責任と考えています。そこで同窓会の皆様にご協力を得て、早い機会に甲子園出場の夢をかなえて頂くために、是非後輩の野球部員の後押しをよろしくお願い致します。

最後にこれまで勤められたのも、先生方や同窓会の皆様のご厚情とご指導、ご協力の賜と深く感謝いたしております。42年という長い間本当にありがとうございます。



横濱クリーニング

35・C卒 木村 恭久

本店：鶴見区佃野町35-5 ☎584-5757  
支店：鶴見区東寺尾6-13-5 ☎584-6293

民間車検場  
東京陸運局長指定第2-637号

各メーカー・新車・中古車・販売・車検・钣金・塗装  
☆事故についてのご相談承ります☆

**モリ自動車**

〒230 横浜市鶴見区市場西中町4-17  
☎ 521-4521(代)  
FAX. 504-5676  
大東京火災海上保険株式会社代理店  
代表取締役 森田 洋司 (昭41・M卒)

第16期卒 小宮 龍雄

第16期卒 青木 茂夫



# 学校近況報告

## 卒業式と入学式

3月3日(火)、平成9年度の卒業式が行われた。機械科172名、電気科78名、商業科165名、普通科91名の合計506名が晴れの卒業証書を手にして、第73期生として巣立って行った。それぞれの進路としては就職135名、専門学校205名、大学74名、家業その他92名である。

4月7日(火)、平成10年度の入学式が行われた。機械科212名、電気科97名、商業科223名、普通科85名の合計617名を新入生として迎えた。学校長の式辞に対して新入生一同気をひきしめ、東実生としての第一歩を踏み出した。

## 交換留学生ポルダール

5月8日(金)、生徒の代表7名が電気科長の佐藤先生引率の下、成田からアメリカに向かった。今回の留学生徒は事前に外国人から英会話のレッスンを受け、準備万端での出発であった。ポルダール地区5校の高校を訪問し、それぞれの学校で熱烈な歓迎を受けた。また、ワシントンD、Cやコロラド観光で貴重な体験を重ね、6月23日(火)無事帰国した。

## 体育祭と東実祭

9月24日(木)、平成10年度体育祭が昨年同様に江東区の夢の島陸上競技場で行われた。当日の朝は雨模様で開催が心配されたが、時間が過ぎると空も明るくなり、大勢の父母が参観のため遠路にもかかわらず駆けつけてくれた。今年は天候不順で予行練習も出来ず、実行委員の生徒達も苦勞をしたが、広い会場で終日のびのび競技に打ち込んだ。

11月6日(金)から8日(日)まで東実祭が行われた。今年は学校創立76周年に当たりその記念式典では永年勤続の先生方が学校長より表彰された(勤続30年…栗原直雄先生、勤続20年…浅賀英雄先生・中野富美子さん、勤続10年…上野毅学校長・村田博行先生)東実祭日程が11月の第一金曜日からの3日間と変更しているので、8日の日曜日卒業生の来校が少なかった。しかし、今年は同窓会がバザーに出店されて校庭を賑わせてくれた。来年の東実祭は11月5日(金)から7日(日)の予定である。



副校長 嘉戸直民

## クラブ活動

野球部……夏の東東京予選では、残念ながら2回戦で敗退した。

陸上部……8月8日、東京都下陸上選手権大会で商業科2年の川満雄貴君が円盤投で優勝。

8月29日、東京私立中学、高校学校競技大会で第8位。

11月8日、全国高校駅伝東京都予選で参加106校中第13位。

卓球部……11月8日、新人大会団体の部で東京都第7位。来る1月24日(日)に行われる東京・神奈川大会へ東京都代表として出場決定。

神奈川レスリング部 団体……機械科3年の和泉孝則君がグレコローマンで5位入賞。

商業科3年の高橋淳太君がパワーリフティングに出場し5位入賞。

吹奏楽部……1月17日、日本武道館で行われた全日本マーチングバンド全国大会に於いて3年ぶりに金賞を獲得した。

10月27日、前橋市で開かれた関東大会を勝ち進み来たる1月16日(土)武道館で行われる全国大会での活躍が楽しみである。

## 新任の職員

事務職員として秋葉武士さん、福田文乃さんを迎えた。

## 訃報

中平礼五郎先生が5月16日に内臓疾患のために逝去された。享年70才でした。

先生は、昭和23年東実中学校に社会の先生として俸職され、昭和63年に退職されるまで、戦後の東実の歴史を刻んでこられた。この間、女子商業科及び普通科の設立に尽力され、昭和54年には、日本私立中学高等学校連合会より学校教育功勞彰を、また昭和59年には、全国商業高等学校協会より商業教育功勞彰をそれぞれ受与された。先生のご冥福をお祈り致します。

# 学校行事

## ～この一年間～

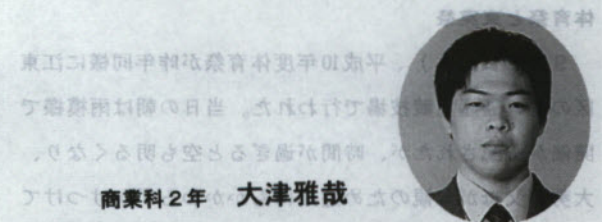
- 4月6日(月) 始業式(第一学期)  
7日(火) 入学式(平成10年度)
- 5月8日(金) 1年研修合宿旅行 12日(火)まで  
2・3年生 社会見学・スポーツ大会  
交換学生出発 6月23日(火)まで  
22日(水) 生徒会役員選挙
- 6月10日(水) 開校記念日
- 7月3日(金) 期末試験 11日(土)まで  
9日(木) 普通科夏季合宿 17日(金)まで  
18日(土) 終業式  
21日(火) 就職相談(求人票閲覧) 31日(金)まで
- 8月15日(土) 学校閉鎖 19日(水)まで  
20日(木) 普通科夏季合宿 29日(土)まで  
21日(金) 就職相談(求人票閲覧) 31日(月)まで
- 9月1日(火) 始業式(第2学期)  
16日(水) 就職試験 開始  
生徒総会  
19日(土) 体験入学(14時)  
24日(木) 体育祭(夢の島)
- 10月1日(木) 都民の日(休校)
- 10月15日(木) 平成11年度高校入試説明会 16日(金)まで  
11月6日(金) 東実祭(毎年11月第1金～日)8日(日)まで  
10日(月) 2年生期末試験 12月3日(木)まで  
12月4日(金) 1・3年生期末試験 8日(日)まで  
2年生修学旅行(九州方面) 10日(日)まで  
9日(水) 普通科冬季合宿 18日(金)まで  
19日(土) 終業式  
29日(火) 学校閉鎖 1月4日(日)まで
- 1月8日(金) 始業式(第3学期)  
16日(土) 高校入試(推薦願書受付) 18日(日)まで  
22日(金) 推薦入学試験 翌23日(土)合格発表  
25日(月) 3年卒業試験 28日(木)まで  
25日(月) 高校入試(一般願書受付) 2月1日(日)まで
- 2月10日(水) 一般入学試験 翌11日(木)合格発表
- 3月3日(水) 平成9年度(第73期) 卒業式  
4日(木) 2・3学年期末試験 8日(日)まで  
9日(火) スキー教室 14日(日)まで  
10日(水) 普通科春季講習会 19日(金)まで  
20日(土) 終業式
- 以上は主たる学校行事のみ。

## 生徒会長

5月20日の生徒会役員選挙で、平成10年度の生徒会会長に選出されました商業科2年C組の大津雅哉です。

私はこの高校に入学して1年のときに「平成9年度東京都青少年洋上セミナー」で東京都在住の約35万人の中から選ばれた400人の内の1人として、中国へ行きました。その時初めて、世界は広いという事を実感し、国際的視野を広めてきました。そして、この貴重な体験を高校生活でも活用すべく、生徒会書記補佐として、生徒会活動を体験し、そして今回生徒会会長となり、今迄の経験を多に活用して行きたいと思っています。

私達生徒会が発行している「菩提樹」に生徒会の活動などを掲載して多くの生徒の皆さんに私達生徒会の活動を理解してもらうとともに東京実業を育てて行くのは生



商業科2年 大津雅哉

徒全員の協力が必要だ、と訴え、学校をより良い生活の場にして行きたいと思っています。そして、今年から生徒会役員選挙が大きく改善され、今迄3年生が主体であった生徒会が2年生を主体とする生徒会になりました。私達の代は先輩方が残して下さった資料を参考に、先輩方が築き上げた伝統を守りながら更なる東京実業高校の発展のために頑張っていきたいと思っています。

また今迄交流のなかった他校との交流も深め、お互いのよいところを取り入れ、他校とのネットワークも広げて行きたいと思っていますので、先輩方の暖かいご支援、ご声援の程よろしくお願いいたします。

## 商業科報告

商業科卒業生の進路は「就職」が圧倒的に多く、進学する卒業生はごく一部というのがこれまでの傾向でした。しかし最近の商業科卒業生の進路を見てみると、「大学」または「専門学校」への進学を果たす生徒が50%から60%おり、この「商業科卒業＝就職」という図式はかなり変化しています。この変化の要因としては日本経済の景気の低迷による職不足が一番だと思われませんが、他にも高校で学んだ専門知識、技術をより高度なものにし、スペシャリストとして社会に出ようという考えから、進学を考える生徒も多いようです。また、最近の大学入試の新しい傾向として、商業科を含む職業科を卒業した生徒を、普通科卒業生とは別に合格させるようになったということがあります。これまでは大学進学は普通科の専売特許のようなものだったのが、この新しい傾向により職業科からも大量に大学合格者が出るようになりました。この傾向は1、2年前からで、毎年商業科生の大学合格率は上昇し、昨年度は商業科卒業生全体の14%が大学に進学し、今年度は20%前後の生徒の大学進学が見込まれています。進学する学部は主に経済学部や経営学部また

## 電気科報告

電気科の教職員一同全員新学期から例年通り、元気に生徒指導に学校行事に、学習指導にと張り切って居ります。今年も2学年中心に第二種電気工事士の講習会を4月中旬から実施し、筆記試験の合格率約50%、その後筆記試験の合格者を対象に、実技講習会を試験日前日7月25日まで行いましたが、新分野で学校で指導しなかったところがあり、合格率60%に止まり、今後の反省として検討中です。7月試験休み中を利用し今年も、原子力発電所、奥只見水力発電所に3泊4日で行って参りました生徒達は学習、スポーツにと楽しい一時を過ごしたことと思います。ここで先生方の近況を紹介します。副校長の嘉戸先生校務多忙にもかかわらず、3年生のマイコン実習を担当、横幕先生は3年生の担任で、進路の指導に、教科は3年生の課題研究、電力応用等で頑張っています。小椋先生は、2年生担任で、製図、電気機器の実習に、また親師会の直接の担当で色々な面で頑張っており

商業部長 小畑雅一  
商業部で、高校で学んだ知識が生かせる学部です。進学した卒業生たちは、ここでより高度な知識や技術を身に付け、社会に飛び出すこととなります。大学進学を目標にする在校生たちはこの傾向を歓迎し、より確実に大学に合格を果たすため、各種検定試験の上級の資格を取得すべく頑張っています。従来からある簿記検定や珠算検定をはじめ、情報処理検定、コンピュータ利用技術検定などにチャレンジし、その成果を上げています。今後も商業科では、就職と進学、両方を視野に入れた教育の充実が益々求められていくと思われれますので、日々の研鑽を怠らず、卒業生の皆様のアドバイスを受けながら、時代のニーズ、生徒のニーズに沿った教育を目指していきます。今後とも卒業生の皆様のご協力をお願い致します。

## 電気科長 佐藤節夫

ます。須賀先生は新1年生の担任として、電気基礎、工業基礎、電子工学の実習等の教科を担当し、講習会等でも多忙な日々を過ごしております。電気科の長谷川先生は担任が3年のため、進路に、また、全校生の成績等の処理等で多忙な先生で、担当教科は、工業基礎、3年生実習、電気機器、論理回路等を受け持ち、走りまわっております。佐藤先生は、本校の姉妹校の米国コロラド州のボルダー市（32年前より交換留学制度を実施）に生徒を引率し約2ヶ月間行って、大いに交流を深めて参りました。また新たに10月より臨時に3月まで、2年生の担任になりました。また、実習関係の先生、馬場・村田・椎橋先生方も、それぞれ計測関係、電気工作関係、電気工事関係の実習、実験、および講習会等で頑張っており、講師の電気機器の小又先生、電子技術、工業数理の坂田先生、工芸（製図）の藤田先生方も面倒をみていただいております。

## 機械科報告

同窓会の皆様今日は、

皆様方におかれましては、各方面でご活躍のことと思います。

さて、本年度も新入生を迎え、新たな気持ちで先生方も張り切っています。

機械科の担任は、1A佐藤卓司(機械) 1B日比野重光(理科) 1C村上信人(機械) 1D横田正明(国語)の各先生方でスタートしました。

2・3年生の担任は、2A金子健一(機械) 2B疋田伸汎(数学) 2C河野年光(機械) 2D井上 昭(体育) 3A栗原直雄(機械) 3B村山 隆(機械) 3C浅賀英雄(体育) 3D藤田 稔(機械)の各先生方です。

機械科の方針としては、在学中に各種資格試験(ガス溶接、アーク溶接、1t未満移動式クレーン、有機溶剤、特定化学物質取扱等技能講習)にチャレンジさせ、工業界ではどのような仕事(分野)があるのかを知るとともに、その目的に向かわせるべく指導をしています。また、最近に於いては、色々なところの工業科研究会で『もの作り』というテーマで講演がなされ、各学校でいろいろ工

### 平成11年度(第74期)卒業新幹事名

平成11年3月卒業の同窓会新幹事をご紹介します。

1クラス担任 1名、各クラス2名  
 A 栗原直雄先生・・・佐藤秀一・遠山恵太  
 B 村山 隆先生・・・岡田康輔・鈴木幸夫  
 C 浅賀英雄先生・・・安達貴裕・中山祐輔  
 D 藤田 稔先生・・・中塚慎一郎・畠山大輔  
 E A 岡田 正明先生・・・阿部広之・黒澤雅史  
 B 長谷川 先生・・・長久保貴史・平田友希  
 C A 須貝 先生・・・小熊英二・小林敏弘  
 B 関根(勝)先生・・・内野重昭・風間浩一  
 C 毛塚 先生・・・赤田年彌・小沼耕平  
 D 小林 先生・・・金子徳之・神戸喜幸  
 O A 鈴木(光)先生・・・藤谷桂樹・藤山直之  
 B 関根(章)先生・・・高橋 和・一二三俊輔  
 以上12クラス・24名の皆さんです。(今後は同窓会の幹事として、ご協力下さる事を期待しております。)

## 吉野杯業



機械科長 千田一雄

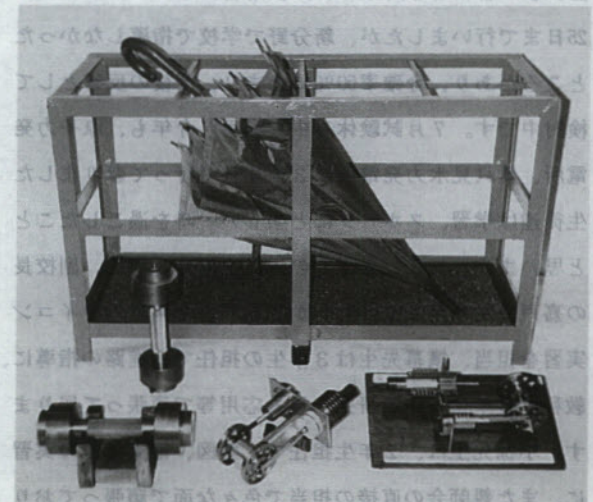
夫し授業に反映されております。本校に於いても次のようなジャンル別に各実習を行っております。

①溶接実習(1年生)=基本的な溶接のやり方と、その練習を含めた形で「傘立の製作」②機械実習(2年生)=旋盤加工・フライス盤加工を中心とした授業の中で、「ダンベルの製作」③応用工作実習(3年生選択実習)=1・2年生の時の経験を生かしたかたちで、「スターリング・エンジンの製作」「カットエンジンの製作」というように計画性のある授業展開をしております。

現在までは溶接の練習、旋盤フライス盤による切削の練習、と言う基礎的な授業でありましたが、その練習を含めた中に「形」に成っていくという過程に生徒たちは、始めは云われるがままにやっていた事が、「形」が見えてくる事により、今まで以上に興味と出来あがりの事を気にするようになり、休み時間を惜しむほどに充実した授業展開に成っております。

生徒達が制作した作品は文化祭で展示しますので、是非来校し見学をしてほしいものです。

「傘立て」は、完成と同時に各教室に配置され、「ダンベル」は、各自の体力増強に、「スターリング・エンジン」は、各部品の寸法精度の大切さが解り、授業で行っていることが、社会に出ていかに重要かが解ってくれば幸いです。



# 普通科報告

普通科長 知念義裕



現在、普通科は3年生2クラス（文系担任・鈴木光男先生、理系・関根章道先生）、2年生3クラス（文系・北井先生、理系・藤吉先生、森先生）、そして、1年生2クラス（文系 高橋先生、理系 鈴木政廣先生）、3学年全体で7クラス、生徒数204名という現況です。

文系・理系担任と紹介致しましたが、普通科では2年次より生徒の進路希望により文系・理系コースに分かれます。新入生には5月頃から文系・理系の選択調査を行い、生徒自身の志望に基づき、担任との面談等を通じ、適切なアドバイスもあたえられ、2学期末までに決定をしています。今年の1年生の中には、自分で決められず担任のアドバイスを求める生徒が多かったように思われますが、資料等も提供、じっくり時間をかけて決定させました。文・理コースの選択は、大学進学を目指す生徒にとって、単に受験に必要な科目を集中的に学ぶだけでなく、自身の進路を真剣に考える機会でもあります。

各学期末に行われる講習会、学習合宿等では受験を意識した学習に取り組んでいますが、選択科目数の増設により、より効率的な、学習意欲を高める環境作りを目指しています。

昨年は久方振りに普通科より電気工事士の国家資格を取得した生徒が出たことをご報告致しましたが、今年度も電気科の先生方の熱心なご指導により、理系の普通科生4名が合格しました。今後、文系の生徒の中から、簿記検定等に挑戦する生徒が出て欲しいと思っています。

今年度も、普通科生は学校行事に意欲的に取り組み、充実した学校生活を送っています。東実祭では普通科の全クラスが参加、特にミニチュアのタイタニック号の製作、ジェラシックパークの恐竜製作、また、飲食では豚汁が人気を集め、各部門で表彰されました。同窓生の皆様には今年で23年目を迎える普通科をご理解頂き、今後とも暖かいご支援をお願い致します。

## 第29期卒 箕輪弘数

## 第17期卒 高木 稔

母校から歩いて1分

総合印刷 (有)正弘堂印刷

22期卒 井上 實

〒144 大田区新蒲田1-7-15  
 TEL. (03) 3736-5692  
 FAX. (03) 3736-5699

赤いくつの詩

銘菓よこはま

横濱西洋館

株式会社 アルベリ

昭23・C卒 山本徳太郎  
 昭38・C卒 田所 豊  
 横浜市鶴見区豊岡町7-14 TEL. (045)581-5441

# 誤字と辞書

(教壇生活のピリオド)

国語科 志賀秀春



私達の生活に「話しことば」と「書きことば」は平行して使用されている。しかしこの二者には大きな相違がある。「話しことば」は余程記憶に残れば別だがその場限りで消えてしまう。それ故難しさはあって、よく放送等にもメモ用紙を使用する方が良いと思われる。それに対し、「書きことば」は紙面に残るので責任重大となる。あの時はこうだった。こう書けば良かったでは後の祭りである。

特に漢字の誤字においては尚更である。漢字にも変遷はあるが、最近の生徒は漢字力に欠けている。42年間の教壇生活にピリオドを打つのであるが、その間の作文等から、生徒の誤字の一例を上げてみる。

(注) G体を比較・( )内は誤字 (順不同)

卒業 (卒業・率業)	承る (賜る)	賞品 (賞品)
期末 (期末)	僕達 (僕達)	徹夜 (徹夜)
最低 (最底)	専門 (専門)	標識 (漂識)
何卒 (何率)	孤独 (弧独)	相撲 (相撲)
病膏盲 (病膏盲)	漫遊 (慢遊)	浪費 (勞費)
名刺 (名刺)	記憶 (記憶)	遂行 (逐行)

出版 (出板)	文に載る (載る)	船 (船)
自覚 (自確)	頂戴 (頂戴)	享年 (享年)
有能 (有腦)	母 (母)	習慣 (習賞)
大変 (体変)	蛍 (螢)	贈本 (贈本)
渦中 (火中)	鴛 (鶯)	冶金 (冶金)
曇り空 (曇り空)	烏龍茶 (烏龍茶)	爪 (瓜)
歓迎 (歓迎)	杞憂 (杞憂)	完璧 (完璧)
低下 (底下)	入場券 (入場券)	捨る (捨る)
候補 (候補)	募集 (募集)	栽培 (栽培)
危険 (危険)	更迭 (更迭)	象徴 (象徴)

以上の誤字は誰でも書いた後に、その場所を離れてはっと気付くものである。何度か訂正することがあっても、それでもまた誤字を書いてしまう。性格の「三つ子の魂・・・」と同様で、低学年で記憶したものは体からなかなか抜けないで困るものだ。基礎力がないからと言ってしまえばそれまでである。が、パソコン・ワープロに頼る今日でも、絶えず辞書を手元に置いて怪しいと思うときすぐ調べるというたゆまぬ努力が必要である。

## 第17期卒 野村 勝一

## 第17期卒 長山 幸作

楽しい室内空間作りのお手伝い

### インテリア 遠藤商店

#### 遠藤 孝一

22期 商業科

東京都大田区久が原3-34-12

TEL (03)3752-3027 FAX (03)3752-3359

木造住宅耐震補強工事  
建築・土木防水工事  
リフォーム工事

### 渡辺商会

知事許可 (般-9)第5472号

#### 渡邊 正信

2級建築施工管理技士  
第3回卒業機械科(専門学校)第37期卒

〒350 横浜市磯子区森6丁目11番20号  
TEL.(045)761-3010(代) FAX.(045)761-9570

# 退職にあたって

千公立田本 卒職に漢 長金剛

特る乗二首樟  
商業科 平田文雄



東京実業高校に勤務して41年の歳月が流れ定年退職することになりました。通算43年の教員生活でした、本校に41年勤務できましたことは、私立学校であったからで公立学校ではまったく考えられないことです。これは私が常日頃考えていたことですが、東京実業高校関係者との良き出会いがあったからで、感謝しております。

この在職中の忘れえぬことは、学校の授業行事は勿論のこと卒業生との旧クラス会などありますが、特にレスリング競技でした。「東京実業レスリング30年のあゆみ」の中にも記しましたが創部者は故東俊光先生で、先生が昭和37年に退職されてから斯道の仕事を故上野孝一校長先生から依頼され本校レスリング部顧問、全国・東京各高等学校体育連盟レスリング部事務局長、関東高等学校体育連盟レスリング部常任理事としてレスリングの仕事をしてまいりました。そして仕事の中から特に勇氣、忍耐、努力、希望、和を学びました。私のレスリングの想い出を挙げておきます。

- 1) 皇太子明に親王、皇太子妃を群馬県館林市のインターハイ会場にお迎え申し上げました。  
御説明役は故上野孝一校長先生でした。

- 2) 日本アマチュアレスリング協会会長故八田一郎先生御夫妻のお供で、先生の御生家江田島を訪問したこと。
- 3) 第7回全国高校レスリング選抜の監督としてアメリカオレゴン州を中心に遠征し、トーナメント試合を除き、19戦全勝で帰国したこと。
- 4) 帰国後故上野孝一校長先生と佐藤栄作総理大臣を首相官邸に表敬訪問したこと。
- 5) 梅田・松永君がオリンピックに出場入賞したこと。
- 6) 全国・関東・東京の各高校レスリング選手権大会で優勝および入賞したこと。
- 7) アメリカ(含ハワイ)、カナダ、ニュージーランド各レスリングチームが来校し、NHKテレビ放映で親善大会を開催したこと。

思いつくままに列記しましたが、紙面の都合上割愛させていただきます。むすびに当り本校の益々御発展また教職員の皆様、私が種々御指導、御鞭撻を賜った多くの方々の御健康と御多幸をお祈り申し上げます。そして他界された多くの方々の御冥福をお祈り申し上げます。 合掌

第18期卒 竹内喜代司

第19期卒 吉浜照治

第19期卒 吉原和富

第22期卒 渋谷雷之助

# 第10号会報記念

## 軌道に乗る絆

同窓会々報誌第10号記念、おめでとうございます。諸先輩の方々が、長い間同窓会に力をそそいでこられたように、私も見たり聞いたりで長い間かかわって来ました。そんな今から10年前に逆のぼること、故井上稔校長先生が同窓会に対する深いご理解のもと、同窓会費の件もありましたが年一回の会報誌を希望された経緯がありました。もう10号にもなったのかと胸が熱くなる思いです。同窓会の運営は総会から始まり、有志の旅行会、新年会とその都度大勢の会員の参加をいただきいつも大盛況でありお世話役の幹事一同の励みでもあります。

以前の会報誌3号で当時の村松濱代会長が記してありますが、全国高等学校同窓会サミット関東地区の集りに私も出席させていただきました時の感想ですが、我が母校の同窓会は運営面、会費面、会員協力面でもピカ一と確信し、他校からは内容充実の運び方等質問を受けたほどでした。

会報誌に関して会員の方々はなにげなく読んで下さっているかと思いますが、担当のメンバーはまったくのしろうとで、原稿、広告集め、割りふり、校正等、がんばっています。しかしそのうしろには大きな協力があります。学校側の諸先生はじめ、幹事の中で元新聞社に勤務されていた16期の青木先輩、印刷業の22期井上先輩等です、



副会長 第34期卒 本田位公子

この大きな協力があつて毎年1月末の有志新年会席上で一早く会員の方に読んでいただく事が出来ます。次で3月卒業生(同窓会の新会員です)会員方々へ郵送と工程が進んでいます。会報誌の題字「東実同窓会報」は当時の二代目会長でありました村松濱代会長の筆です。

同窓会活動が活性化し、それが軌道に乗った今、大勢の先輩方の努力がしのべれます。これからも同窓の協力の輪を拡げていき母校の発展の為に尽力を惜しまない会長はじめ幹事一同の連帯する絆があります。

今後も会員の方々のご理解ご協力をいただき乍ら努力いたします。

### 東実同窓会報の歴史

本号で第10号になります。前号までのおおまかなこと柄を下記の表にまとめてみました。

記					
号数	発行年	頁数	投稿者数	編集長	発行部数
1号	H, 2, 6, 1	16P	13名	村松濱代	2,000部
2	3, 2, 1	20P	14	〃	2,500
3	4, 2, 1	20P	21	〃	3,000
4	5, 2, 1	24P	21	井上実	3,500
5	6, 2, 1	28P	21	〃	3,500
6	7, 2, 1	32P	26	白田佳彦	4,000
7	8, 2, 1	16P	20	〃	4,500
8	9, 2, 1	16P	17	滝口房枝	4,500
9	10, 2, 1	16P	17	〃	4,500

第27期卒 渡邊和彦

第29期卒 本間計吾

第34期 女子商業科一同



# 第10号会報記念

## 親子で同窓会

副会長 第41期卒 滝口房枝



同窓会報第10号の発行、おめでとうございます。毎号楽しく読ませて頂いており、楽しみにしておりますので、今後共よろしくお願いたします。

思えば、第41期に卒業した私ですが、当時は商業科・機械科・女子商業科の3科がありました。クラスは女子だけで、家庭科の授業ではミシンを使ってのワンピース作りや、和裁の実習がありました。今でもその時の着物を見ると、とてもなつかしいです。

東実祭の時には、女子だけで「あすなろ」というお店をだすことになり、メニューを考えおでんの下味作りやホットドックの発注等、前夜遅くまで学校に残っていたことも覚えています。

「琴同好会」(山田流) に属し舞台の上で着物を着ての発表会には胸をドキドキさせながら参加したものです。

後夜祭には、校庭でフォークダンスもしましたが、当時は女子が少なかつただけに、何にかに付け待遇が良か

ったと思います。

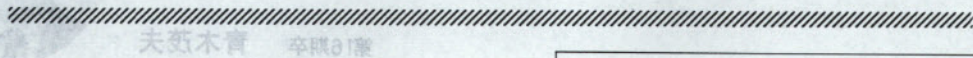
3年前の春、わが息子をどこの高校に入学させるか思案したのですが、我が母校に通わせるのもいいなあーと思いついたのです。

しかし親の心子知らずで、息子は勝手気ままに学校生活を楽しんだようです。

現在は、まがりなりに社会人の1年生。朝寝坊だったはずなのに、目をこすりながら5時30分に起床し、バイクで1時間位の道のりをとぼして仕事場に出かけて行きます。

時々、あの頃(10ヶ月前)の高校生活に戻りたいとぼやいてはいますが、職場に向う子供の姿を見送りながら皆様のお陰で今の姿があると感謝する毎日です。

息子の生活に余裕ができて、いつの日か親子一緒に同窓会の行事に出席出来れば、こんなうれしいことはないと思っております。



第36期卒 天野 昇

第36期卒 栗花 東光

— 冷暖房設備・電気設備 —

有限会社 **シタマ設備**

舌 間 寛 佳

41期 機械科

横浜市港南区丸山台3丁目30番6号  
TEL.(045)845-7355 FAX.(045)845-2060

第39期卒 戸田 三光

第42期卒 和田 英一

# 思い出 ※※※※※※※※※※※※※※※※

対談口訳 卒業10祝 委員会

第28期卒 関根秀夫



昭和25年、六三制教育制度の初めての中学卒業生として奥沢中学からアチーブメントテストの結果をもって東実高校（当時は東都高校）の審査をうけ入学を許可されたから、はや半世紀のときがたとうとしている。

目蒲線の車窓から見える平屋建ての校舎バラック建ての蒲田駅から、ヤミ市、焼けあとをとおっての通学した。三年間の高校生活、戦後の何をするにも厳しいときであったが楽しい時代でもあった。

社会に出て50年何かにつけて母校の存在、後輩たちの活躍をすることに一喜一憂し、誇りさへも感じた。

東都大学野球のメンバー表の出身校欄の「東実」と記されているとき、レスリング部選手の国体での大活躍等の新聞記事、マーチングバンドの演技など、どり肌のたつ思いで感動した。毎年7月になると高校野球部予選が気になり朝日新聞を購読している。

このたび東実同窓会のお役を受けることになり、なおよ一層母校との関りの深さを痛感している。環境、立場のそれぞれ違う人々上下関係なく世代をこえて楽しく集うことのできるのが、東実同窓会であることを確信している。

# 不思議な人数 増減なしの13名 ※※※※※※※※※※

第16期卒 青木茂夫



平成10年6月13日（土）13時、鶴見の翠華樓に13名と理事長、校長両先生の出席を得て15名であった。つゆ入り宣言から10日目20度で曇り、小雨は止んでまあまあであった。

の同意等あり、会計口答報告を含めて4時に終わった。みんな来年の再会を約して握手しあった。

平成11年6月12日（土）13時、翠華樓予定すべし。

メンバーは定連で増減なし、あと2・3人は増えるはずだが毎年きまっている。

理事長先生のあいさつは簡単かつ明瞭多くを校長先生に任せ短くても要点をついていた。

校長先生は学校の近況から、展望、教育全般にわたる話し、真に有益で会場はシーンとした。多少の質問があった。さながら国会の雰囲気を感じた。その答弁は大臣よりうまかった。

さてあとは、がやがや、わいわい、ウエイトレスは忙しくなった。終宴近くなった。幹事の任命と会場の設定



# 十五会（蛍窓会）集まる

第17期卒 岡田七郎

国民服に身を包み、壇上に立つ上野熊蔵校長先生の隣りには陸軍士官学校出の配属将校が並び立ち、今終ったばかりの吾々の軍事教練の査閲結果を講評している「本日の査閲の結果は概ね良好であった」と。

当時の目蒲線は東実校舎の南側を校庭に沿い東西に走っていた様に記憶している。

官野教官の怒号が校舎に「こだま」し、吾々の分列行進の靴音が校庭に響きわたる。57年前の吾々の在学時代の光景であった。

吾々15会クラス会は平成10年5月30日、上野理事長さんをお迎えし会員17名の参加を得て盛会裡に終ることができた。今回の会合は従来夜の宴会が一泊旅行を兼ねて行なわれていたものを、休日土曜日の昼間実施することとしたが、結果は上々で現会員（消息のわかっている者）36名中約半数の17名が出席した。

吾々15会のモットーは「最後の2人になるまでこの会を続けよう」だ。最後の2人に残れるのは果たして誰になるのか、その時が大いに興味あるところだ。



# 3年B組（女子商業科）

第42期卒 田畑（榎本）  
赤堀（青木）

先日、6月27日のクラス会には、黒沢先生はじめ22名が集い、32年ぶりに懐かしく楽しい一時を過ごしました。

今回参加できなかった方にも住所録をお送りいたします。住所変更、誤記などありましたら幹事（田畑）までご連絡頂きたくよろしく御願いたします。

次回のクラス会は2年後に実施したいと思っております。またあえる時を楽しみにしています。



# 20期クラス会

平成8年11月16日に久しぶりに同期会を開いたようです。写真を送っていただきましたので、ご紹介いたします。

（総務委員）



第15回 東実20会 懇親会 H.8.11.16(土) 西浦田 寿々喜

# 事務局だより

卒業生と学校との唯一の機関紙、この「東実同窓会報」も、今回で第10号となります。一人でも多くの卒業生に、見易く親しまれ、卒業生相互の環を広め、母校との絆を保ち続けるように、編集部一同張り切っておりますので今後共よろしくお願ひします。

## ●お知らせ

同窓会では、毎年下記の行事を行っております。どんなでも参加できますので、お気軽にお誘い合せの上、ご参加下さい。ご連絡いただければ、案内状をお送りいたします。

### 事

- 1、定期総会〔6月中旬頃〕
- 2、懇親旅行〔9月上旬の土・日曜バス1泊〕
- 3、新年会〔1月下旬土曜日〕

### 学校行事《昨年》

- 1、体育祭〔9月24日（木）夢の島競技場（同窓会杯贈呈）〕
- 2、東実祭〔11月6日（金）～8日（日）〕

毎年11月の第1金・土・日〔土曜午後と日曜は一般公開〕

校庭にテントを張り、新名物「東実ドラヤキ」を販売し大好評を受けました。同窓会の年中行事の1つに加えようと張り切っています。

## ●お願い

### ・終身会費納入について

同窓会活動をより活発化する為にも、終身会費（¥10,000）の納入にご協力ください。納入された方には、名簿登録し、会報を送付いたします。

納金方法：全国郵便局 口座番号 00160-0-0056136

東京実業高校同窓会宛（但し、平成2年以後の卒業生は、卒業時の卒業記念費に含まれておりますので納金済です）

## ●会員名簿について

平成4年度版の会員名簿、ご希望の方は、ご連絡下さい。又、只今次回発行（未定）の準備として幹事さん宛にクラスメートの最新の住所等の確認の手紙が送

られると思いますが、ご協力ください。

## ●会報への投稿

クラス会開催の呼びかけ、近況報告等皆さんにお知らせしたい事をどしどし編集委員会宛ご投稿下さい。

## ●広告の掲載

営業（自営）されている方は、広告欄をご利用下さい。連絡先（事務局、米田）  
〒144-0051 大田区西蒲田 8-18-1 東京実業高校同窓会  
TEL：03-3732-4481 Fax：03-3732-4456

### ～ご注意～

忘れた頃に、同窓会と称して「只今同窓会名簿を作成中です。住所、電話、勤務先をお知らせ下さい」とか、「周年行事で広告を掲載しますので、ご協力を」と情報や金銭を請求する業者が出没している旨の苦情が事務局に入って来ます。これらは一切事務局とは関係ありませんので、ご注意下さい。また不審に思われる時は、直ちに事務局にご連絡下さい。

## 編集後記

あつという間に第10号になってしまいました。

亡鷹野先生に呼び出されて、同窓会の一員としてお世話になって早や29年、小生も歳を重ねて参りました。その間会長が五代も変わりましたが、今日まで無事勤めさせてもらいました。感謝いたします。

さて、恒例より4頁増えて発行させていただきましたが、寄稿の教職員の方また会員には誠に有難うございました。

また今回10号記念には、諸兄の広告掲載に絶大なるご協力いただき重ねて深く感謝いたします。（井上記）

### 総務委員（会報担当）

委員長 本田位公子

副委員長 井上 實

委員 関根 秀夫

〃 内藤 好美

協力者 和田 英一

事務局 米田 仁昌